

●株式会社プライド「研修コース(標準コース)一覧」

2020年10月
株式会社プライド

No.	コース名称	級	期間	目的	定員	備考(*)
MB-0	AxSEM®入門:コンセプトコース	初級	1日	当社の開発方法論AxSEM®(Axiomatic Systems Engineering Methodology)のコンセプトを理解する。【コース準備中】	24名	
MB-1	システム開発方法論入門:コンセプトコース	初級	1日	システム開発に関わる者として、エンジニアリング的アプローチの考え方および開発工程の全体像、各工程で実施すべき事項を理解する。	24名	
MB-2	システム開発方法論入門:演習コース	中級	2日間	システム開発をバラツキなく行うために、エンジニアリング的アプローチで開発の全体像と各工程でおさえるべきポイントを、業務要件からシステム機能を明らかにする演習を通して習得する。	18名	
MA-1	システム化企画(情報化戦略)コース	上級	3日間	経営に貢献する情報化戦略を立案するためのIT中計立案をテーマとして、「超上流工程」の考え方と手順を理解する。モデル企業「ワールド社」の情報化戦略(IT中計)立案を題材としたチーム演習を通じて、システム化企画(超上流工程)に適用すべき具体的な技法を習得する。	18名	
MA-2	システム化構想(要件定義)コース	上級	3日間	経営や事業の方針を基にしたビジネスモデルの全体像(あるべき姿)を明らかにし、その「あるべき姿」を支えるシステムの構想を立案するために必要な基本的な流れを習得する。在庫問題やデータ活用を課題としたケーススタディ案件を題材としてチーム演習を行い、業務上の解決策を検討し、システム化の構想を立案、提案する。	18名	
PM-1	プロジェクトマネジメント・コンセプトコース	中級	2日間	プロジェクトマネジメントの「3×3コンセプト」により、「プロジェクト管理の9つの要点」を理解する。プロジェクトのミッションを自ら規定し目標(Q・C・D)を設定することにより、「プロジェクトの成功率を確実に高める考え方(=コンセプト)」を理解する。	18名	
PM-2	プロジェクトマネジメント・演習コース	上級	2日間	プロジェクトマネジメントの「3×3コンセプト」を応用し、プロジェクトの現場に適用する技法を習得する。 ・問題が発生した場面を想定した演習への取り組みを通じて、実践する力を身に付ける。	18名	
PM-3	障害対応リーダー 養成コース	上級	2日間	稼働中のシステムを保守している環境に於ける「障害対応プロジェクト」の場面を想定したプロジェクトのマネジメント方法を習得する、リーダー養成コース。 ケーススタディを通じて保守フェーズ特有のプロセスを理解し、障害対応の各段階で必要となるプロジェクトマネジメントのポイントを体感・理解する。	18名	
PP-1	QFDによるソフトウェア品質統制コース	上級	2日間	品質管理の基本的な考え方である源流管理や重点品質に着眼したメリハリのある品質保証を実施するために、各工程でどのような品質管理を実施すべきか、またその状況の「見える化」をどう実現するかについて、エンジニアリング的なアプローチ方法を習得する。	18名	
PP-2	一括委託管理コース(発注編/受入編)	上級	2日間	【発注編】一括委託の全体像を理解し、一括委託する上で法務的に知っておくべき事項、計画立案、RFP作成と提案書評価の達成すべき事項と、それらのポイントを習得する。 【受入編】RFP要求事項を実現するための委託先工程の管理方法、受入方法について、工程毎に達成すべき事項とポイントを習得する。	18名	
PP-3	「WBS作成の技術」コース	中級	1日	“WBS”は単なるスケジュール表ではない。プロジェクトを“管理可能なものにする”ための基礎中の基礎である、“WBS作成のノウハウ”を体感・体得する。 プロジェクトのスコープを見定め、成果と工程の両面からテーラリングされた“WBS”を作成する技術を、その基本原理に立ち返って改めて胎に落とし、演習を通じて体得する。	20名	[JUAS]
T-1	提案型スキル養成コース	上級	2日間	顧客の立場に立ちつつも、自社の強みをアピールする提案を行うためのポイントを習得する。 そのためにまず、提案を行う上での基本的な考え方を理解し、提案を要求する側(顧客)の購買パターンやRFPの位置付けを把握する。そして、提案の流れの項目毎に検討すべきポイントや注意するポイントを習得する。	18名	
T-2	問題解決技法基礎&演習コース	初級	2日間	システムには目的があり、何らかの問題を解決するものである。そもそも問題とは何か?事実に基づき問題点を抽出して真因を見つけ出し、解決策立案から提案に至るまでのポイントを習得する。	18名	

「AxSEM®」は、株式会社プライドの登録商標です。

(*)：・研修場所、必要機器・備品についてはお客様にてご用意下さい。

・[JUAS]と記載のあるコースについては、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会様主催の講座設定があります。

No.	コース名称	級	期間	目的	定員	備考 ^(*)
T-3	討議型問題解決コース	初級	2日間	そもそも問題とは何か？事実に基づき問題点を抽出して真因を見つけ出し、目的を意識した解決策の立案から実現スケジュールへの展開を、討議参加型の演習を通じて習得する。	12名	
T-4	ビジネス交渉力強化コース	中級	1日	ITビジネスの現場における交渉は、才能を持った一部の人間だけの仕事では済まない。誰もが一定の成果を上げることが期待される“交渉”について全体像を理解し、Win-Winの成果を得るための基礎を体得する。	18名	
T-5	「図表化技法実践」コース	初級	1日	新システムに関する理解を促す立場の方々は、日々現場で苦労している。あるいは運用開始後のシステムについて短時間でその全貌と構造を理解しなければならない方にとっても、頼りになるのは「文書」だけである。本講座では、見えない・触れないシステムを、より正確に表現するための「文書作成の技術」を「図解表現」に着目して解説し、また、いくつかの演習を通じて身に付ける。	25名	[JUAS]
T-6	ビジネスプロセスモデリングコース	上級	2日間	上流工程では、ビジネスモデルをプロセスの観点で捉え、モデル化することが必須である。ビジネスの現状を可視化し、また、あるべき姿をシミュレーションするためのプロセスモデリング技法を、チーム演習を通じて習得する。	18名	
T-7	データモデリング・ベーシックコース	中級	1日	システム開発においては、ビジネスの要求を満たす「情報」とその構成要素である「データ」を明確に区別しつつ、明らかにする必要がある。業務の視点でデータの意味を捉え、ビジネスに必要なデータ設計の基礎的スキルを習得する。	18名	
T-8	データモデリング・アドバンスコース	上級	2日間	データモデリングの基礎を踏まえて、情報をデザインし、データベース設計を実践する上での留意点、陥りやすい問題などを、演習を通して習得する。	18名	
T-9	「経営に役立つデータモデリング技術」コース	中級	1日	オープンデータやビッグデータといったテーマも加わり、“資産として管理すべきデータ”は、社内データに限らず多様化・広域化している。本講座は、社外から、また現状システムを支えるDBから、“経営層やユーザー”に分かりやすい、データの構造を明らかにするための“データモデリング”のノウハウを、演習を交えて解説する。	30名	[JUAS]
T-10	非機能要件(NFR)定義 in Agile コース	上級	1日	昨今のAgile Projectでは、大規模Enterprise系システムのProjectにも増して、非機能要件を明らかにする重要性が高まっている。プロジェクト開始時に非機能要件(NFR)をどうおさえておくか。またテスト計画や稼働までに何を合意形成していくか。経験豊富コンサルタントと事例を交えてDiscussionし、各自のプロジェクトに役立つように持ち帰る。	18名	
T-11	「システムテストの進め方」コース	中級	1日	リリース直前に実施する一連のテストでは、上流工程でユーザーが提示する要件は、構造的に分解して可視化することが難しい、テスト工程の後半に至るまで、上流工程の要件を正確に継承することが困難である、といった、“システムテスト～リリース判定段階固有の難しさ”がある。本講座は、上記の課題に対応した“システムテスト”の実践的な方法を解説する。	24名	[JUAS]

「AxSEM[®]」は、株式会社プライドの登録商標です。

(*)：・研修場所、必要機器・備品についてはお客様にてご用意下さい。

・[JUAS]と記載のあるコースについては、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会様主催の講座設定があります。